

キミトミライトたより

～5月号～

～ONE ROOF～

「大きなおうち」を受け継ぎながら、子どもたちも職員も地域の皆さんも、みんながひとつ屋根の下で笑い、ひとつになり、そして成長して、未来を創り出す力を育てていこうという思いを込めています。



社会福祉法人東京児童協会
目黒三田保育園キミトミライト
〒153-0062 東京都目黒区三田 1-11-26
TEL 03-6412-7181
令和2年5月7日 発行
園長 松山 俊介



はじめに、新型コロナウイルスに感染され、尊い命をなくされた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げます。そして、一日も早く感染拡大が止まり、収束へと向かい、社会が元に戻り、穏やかな日々を送ることが出来ますよう強く願うばかりです。

保護者の皆様におかれましては、このような新年度の始まりに大きな不安を抱えていることと思います。園行事の見通しがつかない状況ですが、まずは感染の収束を願い、引き続き以下の衛生管理を徹底し、安全安心を第一に運営していきます。

- 毎日の健康観察を行うこと（毎朝の検温確認）
- 手洗いや咳エチケットの健康教育を行うこと
- 清掃等の環境衛生を良好に保つこと（入口やノブ、手が触れるガラス面等）
- 換気、空間除菌を行うこと（水成二酸化塩素 ブロッケンウォーターを使用）
- 職員はマスクの使用を行うこと
- 給食の実施にあたり、配膳やランチルームの際の席の工夫を行うこと
- 教育活動の内容や方法を工夫すること
- 行事の日程や内容を工夫すること 等

今までの当たり前の日常がいかに大切であったかを思い知らされている今日この頃ですが、このような状況でも、だからこそ園・ご家庭・地域の皆さまとが強い絆でつながる、「目黒三田保育園キミトミライト」でありたいと思います。

<法人各園の取り組み>

新年度を迎え、自治体の方針に伴い通常の園運営が困難になり、1ヶ月が過ぎました。この期間に当法人の菊地政幸理事長より「保育園、こども園は社会生活の基盤を支える役目であること。今、家庭で過ごしている子どもに対しても保育を提供したい。」という想いのもと、おうちで作って飾れる「こいのぼりセット」をご家庭へ送らせていただきました。保護者の皆様、そしてお子さまからの感謝の言葉を手紙や Kindy にコメントいただき、また制作の様子をInstagramに投稿していただきありがとうございます。第3弾も予定しております。楽しみにしててください。

また、社会福祉法人東京児童協会として、在園されているご家庭に対してだけでなく「社会貢献」の意義を改めて考える機会にもなりました。各園の職員は感染リスク軽減のため交代勤務で園に勤務するだけでなく、在宅勤務期間におもちゃを手作りしたり、歌遊びを作ったり、それらを配信したりなど様々な方法で、社会全体という広い視野で子どもたちへ想いを届けるために取り組んでいます。

周りの人の命を守る取り組みをもうしばらく続けて、日常に戻れる日を楽しみに皆で乗り越えていきましょう。

保健より

長いお休みが続きました。生活習慣はどうか？早寝早起き朝ごはんはできていますか？

5月になり暖かい日が多くなってきます。暖かくなってくると食中毒の心配やとびひが気になり清潔に関心が高まります。子どもは代謝もよく、汗を多くかくことで皮膚トラブルを起こしやすくなります。毎日のお風呂、着替えをお願いします。子どもが自分で綺麗なことは気持ちが良いと感じてくれたらいいですね。

5月の目標

・正しい清潔習慣を身に付ける

4月の感染症

0名

皮膚トラブルを防ぐ6つのポイント

正しい手洗いをしましょう

保育園に登園してすぐ手洗いをします。みんな泡が大好きです。自分で石鹸をつけて泡を楽しんで洗っています。

年齢に合った手洗い指導をしていきたいと思います。



しっかりと体を洗いましょう

幼児クラスはお風呂で自分の体を洗い、洗い残しやすい顎の下、首、耳の後ろ、わきの下、股、おしり、足、足の指など洗い方を教えてあげて洗えないところは手伝ってあげてください。



肌着を着ましょう

子どもは平熱が高く、大人より新陳代謝がよいため汗をかきやすいです。下着を着ることにより汗を吸収し、あせもやとびひを防いでくれます。夏は下着を着ていないとTシャツの隙間から冷房の風が入りおなかを冷やしやすくなります。

子どもにあった清潔な下着を毎日取り替えましょう。



適切な爪の長さを保ちましょう

爪は指先を保護したり健康状態を知ることができます。爪が伸びていると友達をひっかいてしまったり、自分の顔に傷を作ってしまったたり、怪我の原因となります。週に1回は指先のチェックをしましょう。お風呂上がりの柔らかくなった時が切りやすいです。切りすぎると雑菌が入りやすくなります。角が丸くなるように切ってやすりで滑らかにし、ひっかき傷を作らないようにしましょう。

靴を清潔に保ちましょう

靴の表面は砂や土などで汚れますが、内側も汗によって汚れます。丁寧に洗い清潔に保ちましょう。洗った後は、氏名が確認できるかを必ずご確認ください。

※サイズの合わない靴を履いていると靴擦れの原因となります。お子さまの足に合った靴をご用意ください。



虫刺されを予防しましょう

虫が多く繁殖するのは5～6月と言われています。虫に刺され、かきむしると“とびひ”になることがあります。“とびひ”は感染症です。皮膚が乾燥しているか、湿潤部の被覆が必要です。刺されないように子どもにあった虫よけを塗ってください。登園前、登園後に保護者の方が塗ってあげてください。薬品ですので、**靴やロッカーに入れず必ず持ち帰り**くださいますようお願いいたします。





～端午の節句について～



「端午」とは、月の初めの午(うま)の日、5日のことをいいます。

昔、中国で5月5日に行われていた病気や厄災を祓う重五(ちょうご)という節句と、田植えの時期に農家で厄除けとして蓬(よもぎ)や菖蒲(しょうぶ)を飾る日本の行事とが結びつき、端午の節句がはじまったといわれています。端午の節句には、鯉のぼりをあげて柏餅を食べ、菖蒲湯に入るなどして男の子の成長を祝います。

＼＼それぞれの由来と習慣／／

鎧や兜 	自分の命を守る象徴として考えられ、男の子の事故や病気、災害などから守られるように…という願いがあります。
粽 	中国から伝わってきた食べ物です。 5月5日に粽を作って災いを除ける風習があり、端午の節句と共に日本に伝わりました。
柏餅 	江戸時代に生まれた日本のお菓子です。 柏の葉は次の新芽が出るまで落ちない事から、子孫繁栄の象徴です。
鯉のぼり 	中国の古事「登竜門」にちなみ、立身出世の象徴として男の子の成長や出世を願い、飾られます。
菖蒲湯 	中国で、季節の変わり目に体調を崩しやすいとして菖蒲湯に入る風習がありました。春から夏へと季節が変わる頃に、日本へ伝わったものとされています。また、日本には古来から「五月忌み」と言って菖蒲の葉や蓬を軒に挿し、邪気を祓う風習があり菖蒲には厄除けの力があると考えられてきました。

～早寝・早起き・朝ごはん～



園生活が始まると、起床時間や家を出る時間など決まった時間に合わせた生活になります。朝起きる時間が遅くなれば、朝食や排泄などの時間にゆとりがなくなってしまいます。朝の時間に余裕をもって過ごすためには、前日の夜に早く寝ることが大切です。

<朝食はなぜ大事なの?>

脳は眠っている間にも、成長するためにエネルギーを使っています。眠っている間に働いた脳は、朝食を摂らないとエネルギーが補給されるまでは、正常に動きません。8歳までに好奇心や集中力、記憶力、表現力など、多くのものが養われます。脳を働かせるためには、朝食がとても大切です。

<朝食には何を食ったらいいの?>

忙しい朝は、定番メニューを決めておく朝の時間に余裕ができます。保存しやすい食品を定番献立にすると朝の準備が楽になります。

朝の目覚めをよくする 『タンパク質』		
脳や体を動かすためのエネルギー 『炭水化物』		
ビタミン、ミネラル、 食物繊維をプラス『野菜・果物』		

5月の予定

【行事献立】

- ・誕生会献立
- ・端午の節句献立

【食育・畑】

- ・テーマ野菜の話
- ・世界の料理についての話

